

第13回（平成17年度）事業報告書

（平成17年4月1日から平成18年3月31日）

財団法人ニッセイ緑の財団

I. 事業概況

地球環境問題が深刻化する中で、“クールビズ”や“チームマイナス6%”などの地球環境への取組に関する言葉が世間で大きく取り上げられ、地球環境問題に対する意識も増々高まった。京都議定書が発効し、“森林の持つ機能”が地球環境問題解決の柱の一つに位置づけられたことから、森林づくりに対する期待は増々高まっている。

こうした状況の中、平成17年度も当財団は環境緑化の推進及び森林愛護精神の普及に向けた事業に取り組んだ。

とりわけ、財団設立以来継続実施している、森林の持つ多面的機能の発揮を目指した「ニッセイの森」づくり（植樹・育樹）を着実に展開し、同時に“ニッセイの森”を活用した森林づくり体験活動を通じて、地域住民や子どもたちに森林にふれあう機会を提供した。

また、児童に対する実践的な環境教育推進を目的とした「ドングリ学校」事業についても、養護学校児童の参加など、対象層の拡大を図り、森林愛護精神の普及醸成に努めた。さらには、実践的な内容で毎年実施している「緑の環境講座」の開催では、“森林環境教育”をテーマに取り上げ例年以上の参加者を集めた。

1 “ニッセイの森”分収造林事業

(1) “ニッセイの森”植樹事業

平成17年度、“ニッセイの森”植樹事業については下表のとおり、3箇所・11.15ヘクタールに33,475本の植樹を行った。

この結果、平成5年からの累計で、全国169箇所・約381ヘクタールに1,136,360本の植樹を実施している。

名称	所在地	面積 (ha)	植栽樹種	植栽完了時期	植樹本数 (本)
ニッセイむつの森	青森県 むつ市大字田名部	5.98	ヒバ、ブナ、スズナラ、 ケヤキ	H17/6	17,940
ニッセイ川崎の森	宮城県 柴田郡川崎町	1.31	スズナラ、クヌギ、ケヤキ	H17/6	3,935
ニッセイ小野上の森	群馬県 渋川市小野子	3.86	スギ、クヌギ、コナラ	H17/6	11,600
合計 3箇所		11.15ヘクタール	8種	—	33,475 本

また、植樹樹種については、適地適木に留意しながら広葉樹を中心として植栽することにより多様な森林づくりを推進し、環境・生態系の保全と森林資源の充実に努めた。

さらに、平成15年度から「人に優しい」、「地球に優しい」森づくりを推進していることから、

①花粉生産量が通常のスギに比べて100分の1以下といわれる「少花粉スギ」(5,800本)

②NO₂(二酸化窒素)の吸収同化能力がソメイヨシノの5~6倍といわれる環境浄化木

「ヒマラヤザクラ」(15本)

の植栽を行った。

(2) “ニッセイの森” 育樹事業

“ニッセイの森”の健全な生育を目的として、必要な施業を実施した。

ア 保育

(ア) 下刈り

平成 17 年度は、52 箇所・118 ヘクタールを対象に「下草刈り」を実施した。

植 樹 地	実施箇所数	面積
平成 5 年度植樹分	0	0.0
平成 6 年度植樹分	1	0.5
平成 7 年度植樹分	0	0.0
平成 8 年度植樹分	1	1.4
平成 9 年度植樹分	1	1.4
平成 10 年度植樹分	2	0.5
平成 11 年度植樹分	4	8.2
平成 12 年度植樹分	8	21.4
平成 13 年度植樹分	15	32.1
平成 14 年度植樹分	12	31.7
平成 15 年度植樹分	4	6.8
平成 16 年度植樹分	3	8.3
平成 17 年度植樹分	1	5.2
合 計	52 箇所	117.5 ヘクタール

(平成 16 年度は、76 箇所・168 ヘクタールを対象に実施。)

(イ) 除伐

平成 17 年度は、植栽後 10 年を経過した植樹分の内、植栽木の成育を阻害する不用木が著しい箇所について、12 箇所・22 ヘクタールを対象に「除伐」を実施した。

植 樹 地	実施箇所数	面積
平成 5 年度植樹分	6	11.5
平成 6 年度植樹分	5	7.9
平成 7 年度植樹分	1	2.7
合 計	12 箇所	22.1 ヘクタール

(平成 16 年度は、11 箇所・23 ヘクタールを対象に実施。)

イ 保護

(ア) 食害・病虫害対策

獣害や虫害から植栽木を守るため、下記の森において薬剤散布を実施した。

対象地	植樹時期	実施内容
“ニッセイ幌加内の森” (北海道)	平成 7 年度	エゾマツオオアブラムシ駆除
“ニッセイ松前福島の森” (北海道)	平成 11 年度	ノネズミ駆除
“ニッセイ富士の森” (静岡県)	平成 5~14 年度	ノネズミ駆除

(平成 16 年度は、3 箇所を対象に実施。)

(イ) 雪害対策

“金山の森” (福島県) 及び “因幡佐治の森” (鳥取県) において、雪により倒れた植栽木の「雪起こし」を実施した。

対象地	植樹時期	実施年度		
		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度
“ニッセイ金山の森” (福島県)	平成 10 年度	実施	実施	実施
“ニッセイ因幡佐治の森” (鳥取県)	平成 10 年度	—	—	実施

(平成 16 年度は、1 箇所を対象に実施。)

2 国内の環境造林事業

地球環境問題の解決策のひとつとして森林の果たす様々な機能に注目が集まるなか、森林の保全再生及び環境緑化に対する取り組みが社会全体に広がっている。この様な情勢の下、各地域にて自主的に森林保全・再生活動・環境緑化に取り組む団体への資金支援及びボランティア参加を実施した。

(1) 里山・雑木林の保全再生活動への支援

平成9年度より都市近郊の里山・雑木林の保全・再生に取り組む市民団体に対して活動経費支援を実施するとともに、ボランティア参加及び会報誌収集等から里山・雑木林の整備活動に関する調査・情報収集を行っている。

平成17年度も、下記9団体を対象に実施した。

【支援団体】

(東京都)	西多摩自然フォーラム (青梅市:平成9年度より)
(神奈川県)	玉川きづなの森 (厚木市:同上)
	雑木林ファンクラブ (横浜市:同上)
	恩田の谷戸ファンクラブ (横浜市:同上)
	海老名の森 (海老名市:同上)
(千葉県)	関さんの森を育む会 (松戸市:平成10年度より)
(埼玉県)	北本雑木林の会 (北本市:平成14年度より)
(愛知県)	オアシスの森くらぶ (名古屋市:同上)
(兵庫県)	ひょうご森の倶楽部 (神戸市:同上)

(2) 水源の森づくり活動の支援

平成6年度より水源源流域の森林保全を目的として、利根川流域における市民団体による森林づくりを支援している。平成17年度も引き続き、下記団体が取り組む「水源の森づくり」事業に対し活動経費支援を実施した。

実施地域	実施団体	開催日	参加者数	植樹実績	備考
群馬県奈良保ダム・矢木沢ダムの国有林周辺	奥利根の自然を愛する矢木沢会	平成17年 6月5日	60名	200本	ブナを植樹

(3) 景観の整備に向けた植樹活動の支援

国内各地の景観整備他の観点からの緑化の推進を図るため以下の活動支援を実施した。

ア 海岸林の森林保全活動への支援

海岸林(マツ林)は、古来より白砂青松として人々に親しまれてきた森林であるが、松くい虫による甚大な被害が問題となっており、その再生・保全が緊急の課題とされている。

こうした状況を踏まえ、平成17年度も引き続き、海岸林の果たす多様な機能の回復・発揮を目的とした「奈多海岸林保全活動」事業に対し活動経費支援及びボランティア参加を実施した。

実施地域	実施団体	開催日	参加者数	植樹実績	備考
福岡市東区	奈多植林会	平成18年 3月10日	50名	700本	筑前スパーコマツを植樹

イ 景観整備及び緑化推進活動への支援

(7) 「共生の森づくり」

都市部及びその周辺の景観整備及び緑化推進の観点から、大阪府堺市臨海部の埋立地で地元住民を中心としたボランティアによる植樹活動を目的とした「共生の森づくり」事業に対し活動経費支援及びボランティア参加を実施した。

実施地域	実施団体	開催日	参加者数	植樹実績	備考
大阪府堺市	大阪府・魚庭の森づくり協議会・住吉ロータークラブ	平成18年 2月11日	300名	1260本	アラカシ・コナラ他 20樹種を植樹

(4) 「大沼ふるさとの森づくり」

国内の森林再生・景観整備及び緑化推進の観点から、「失われた森の再生」をテーマに、台風被害で倒木した森への植樹やポット苗づくりによる「自分の手で森を創造する」という体験を通じて、森づくりの意義や素晴らしさを一般市民に普及啓発することを目的とした「大沼ふるさとの森づくり」事業に対し活動経費支援及びボランティア参加を実施した。

実施地域	実施団体	開催日	参加者数	植樹実績	備考
北海道亀田七飯町	大沼ふるさとの森づくりの会	平成17年 10月8～9日	500名	4000本	ミズナラの苗木づくりも実施

3 森林愛護普及啓発活動

子どもたちをはじめ、広く一般の人々への森林愛護精神の普及啓発を目的に、①森林づくり体験の機会提供（植樹祭・育樹祭）や、②「ドングリ学校」による実践的な森林環境教育の推進、③環境講座の開講、等による森林愛護普及啓発の各事業を実施した。

(1) “ニッセイの森”を活用した森林愛護普及啓発活動の実施

平成17年度も引き続き、“ニッセイの森”友の会と連携して“ニッセイ未来を育む森づくり”を大々的に展開し、全国の“ニッセイの森”を活用した植樹や下刈等の育樹による森林づくり体験活動等を実施した。

ア 植樹祭の開催

平成17年度に植樹を実施した全国3箇所の植樹地において、植樹体験の機会提供を目的として、植樹祭を開催した。地域の方々や子どもたち合計228名が参加した。

開催地	開催日	参加人数	開催地	開催日	参加人数
ニッセイむつの森 (青森県)	平成17年6月11日	69名	ニッセイ川崎の森 (宮城県)	平成17年6月4日	100名
ニッセイ小野上の森 (群馬県)	平成16年6月5日	59名			

イ 育樹祭の開催

平成17年度も、下草刈り・裾枝払い、等の森林づくりへの参加機会を提供することを目的として、全国20箇所の“ニッセイの森”で育樹祭を開催した(内3箇所は悪天候により中止)。地域の方々や子どもたち合計1,067名が参加した。

なお、ニッセイ浜益の森、ニッセイ宇都宮の森、ニッセイ社の森、ニッセイ阿蘇の森の4箇所については、地元NPO等一般の方が多数参加した。また、ニッセイ宇都宮の森については、ガールスカウトが参加した。

開催地	開催日	参加人数	開催地	開催日	参加人数
ニッセイ浜益の森 (北海道)	平成17年6月11日	66名	ニッセイ大和の森 (島根県)	平成16年9月10日	42名
ニッセイ松前福島の森 (北海道)	平成16年6月11日	55名	ニッセイ久米の森 (岡山県)	平成16年9月10日	45名
ニッセイ平泉の森 (岩手県)	平成17年6月11日	80名	ニッセイ野呂山の森 (広島県)	平成17年10月1日	悪天候 中止
ニッセイ雄勝の森 (秋田県)	平成17年10月1日	70名	ニッセイ徳地の森 (山口県)	平成17年5月28日	47名
ニッセイ鮭川の森 (山形県)	平成17年6月11日	25名	ニッセイ八木山の森 (福岡県)	平成17年10月15日	68名
ニッセイ大子の森 (茨城県)	平成17年9月10日	39名	ニッセイ那珂川の森 (福岡県)	平成17年10月1日	55名
ニッセイ宇都宮の森 (栃木県)	平成17年9月3日	83名	ニッセイ朝倉の森 (福岡県)	平成17年9月17日	54名

開催地	開催日	参加人数	開催地	開催日	参加人数
ニッセイ富士の森 (静岡県)	平成17年7月30日	137名	ニッセイ西有家の森 (長崎県)	平成17年6月18日	悪天候 中止
ニッセイ社の森 (兵庫県)	平成17年8月27日	88名	ニッセイ阿蘇の森 (熊本県)	平成17年10月1日	58名
ニッセイ飛鳥の森 (奈良県)	平成16年10月1日	55名	ニッセイ九重の森 (大分県)	平成17年9月10日	悪天候 中止

(2) ドングリ学校

当財団では、児童に対する実践的な森林環境教育を推進するため、平成15年度より、ドングリの実を拾い育て、3年後一定程度成育した後に苗木を植える「ドングリ学校」事業に取り組んでいる。

平成17年度も引き続き、東京都八王子市の小学校の「生活科授業」において、1年生の児童39名によるポット苗づくりを実施した。

また、引き続き東京都と協力し、小学校3校の他、新たに養護学校(小学部・中学部)1校を加えた4校で「ドングリ学校」事業を実施し、児童・生徒356名、教師・ボランティア118名、合計約500名の多数の方が参加した。

実施日	場所	参加者	内容
平成17年11月11日	八王子市立南大沢小学校	1年生 39名 教師 3名 ボランティア 11名	公園でのドングリ拾い 校庭でポット苗づくり 苗床づくり
平成17年11月1日	港区立港陽小学校	1・2年生 119名 教師 4名 ボランティア等 33名	公園でのドングリ拾い 校庭でポット苗づくり
平成17年11月7日	大田区立大森第5小学校	1年生 55名 教師 3名 ボランティア 13名	同上
平成17年11月9日	東京都立養護学校	小学部・中学部 50名 教師 23名 ボランティア 13名	同上
平成17年11月17日	大田区立東糀谷小学校	1年生 93名 教師 2名 ボランティア 13名	同上

(3) 自然体験教室

児童の森林愛護精神の醸成を目的に、福島県磐梯高原において下記の通り自然体験教室を実施した(平成6年以来、13回目)。

日時	場所	参加者	内容
平成17年 8月22日～24日	福島県 磐梯高原	都内養護施設の子 童25名 施設職員 9名 合計34名	雄国沼清掃トレッキング 五色沼見学等

なお、東京都 社会福祉協議会より感謝状を受贈した。(平成9年～16年まで毎年連続受贈。)

(4) ニッセイ緑の環境講座

森林づくりに関心を持ち、具体的に推進している層を主な対象に、森林づくりの事例等を通じ課題を共有化し、考えていくことを目的とした講座を平成13年度より開催している。

平成17年度は、次代を担う若者や森林環境問題に高い関心を持つ人たちの中で森林愛護精神の醸成にどう取り組んでいったらよいか、「森林環境教育を学ぶ」をテーマに、(社)日本環境教育フォーラムとの共催で、学校形式による実践的内容の講座を開催した。NGO・企業・行政の環境担当者・学生及び環境問題に関心のある一般市民等、延べ150名が参加した。

日程	テ ー マ	講 師	動員数
平成18年 1月26日	「森林環境教育って何？」	青木 将幸氏 ((有) ワークショップ ミュ)	50名
平成18年 2月8日	「森林環境教育の現場」	小林 毅氏 (㈱ 自然教育研究センター 代表) 鹿住 貴之氏 (JUONNETWORK 事務局長) 青木 将幸氏	53名
平成18年 2月16日	「森林環境教育のこれからを語る」	川嶋 直氏 ((財)キープ協会 常務理事・(社)日本 環境教育フォーラム 専務理事) 青木 将幸氏	47名

5 その他付帯事業

(1) 「“ニッセイの森”報告書」「“ニッセイの森”における広葉樹－育て方について－」を活用した“ニッセイの森”づくりのPR

財団設立以来12年間の“ニッセイの森”づくりの成果を生かし、データを植樹地毎に整理・体系化した「“ニッセイの森”報告書」を平成16年度に発刊した。

また同時に、広葉樹の育て方のノウハウの確立を目的とした「“ニッセイの森”における広葉樹－育て方について－」を発刊した。

平成17年度は、これらに関係先に配布し、“ニッセイの森”づくりのPRを行った。

〔 配布先は、林野庁や全国各都道府県の林務担当部局、森林総合研究所や各府県の研究機関、森林組合及び林業事業体、森林ボランティア活動等を行っている市民団体、マスコミ各社で、約650部を配布した。 〕

このほか、財団ホームページにおいても内容を公開し、広く一般へのPRにも努めた。

(2) ワークショップ

日本生命財団に協力し、「環境・緑化」分野におけるテーマの下に、市民団体・関係省庁・地方自治体・研究機関・報道関係者など幅広い層を対象としたワークショップを開催している。

平成17年度は日本生命財団及び東京大学21世紀CEOプログラム生物多様性・生態系再生拠点との共催により、持続可能な循環型社会の実現に関する研究についてのワークショップを下記の通り開催した。

- テーマ 「生物多様性モニタリング：未来を切り開く協働調査」
- 日時・場所 平成17年12月17日（土） 東京大学弥生講堂
- 後援 環境省、農林水産省、財団法人 日本自然保護協会、財団法人 日本野鳥の会、財団法人 世界自然保護基金ジャパン
- 参加者数 119名（大学関係者、官公庁、NGO、企業等）

以 上

Ⅱ 庶務事項

1 理事会

① 第25回理事会

○平成17年6月14日開催（於 虎ノ門パストラル）

○決議事項

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 第12回（平成16年度）事業報告並びに決算案承認の件 |
| 第2号議案 | 評議員選任の件 |
| 第3号議案 | 理事長並びに常務理事選任の件 |
| 第4号議案 | 役員報酬配分の件 |
| 第5号議案 | 議事録署名人選任の件 |

以上第1号議案から第5号議案は承認可決された。

② 第26回理事会

○平成18年3月7日開催（於 虎ノ門パストラル）

○決議事項

- | | |
|-------|----------------|
| 第1号議案 | 森林整備基金積み増しの件 |
| 第2号議案 | 平成17年度収支予算補正の件 |
| 第3号議案 | 森林整備基金取扱規定変更の件 |
| 第4号議案 | 経理規定改正の件 |
| 第5号議案 | 平成18年度事業計画の件 |
| 第6号議案 | 平成18年度収支予算の件 |
| 第7号議案 | 議事録署名人選任の件 |

以上第1号議案から第7号議案は承認可決された。

○報告事項

- | | |
|-------|-------------------|
| 第1号議案 | 公益通報者保護に関する規程制定の件 |
|-------|-------------------|

2 評議員会

① 第25回評議員会

○平成17年6月14日開催（於 虎ノ門パストラル）

○決議事項

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 第12回（平成16年度）事業報告並びに決算案承認の件 |
| 第2号議案 | 理事並びに監事選任の件 |
| 第3号議案 | 議事録署名人選任の件 |

以上第1号議案から第3号議案は承認可決された。

② 第26回評議員会

○平成18年3月7日開催（於 虎ノ門パストラル）

○決議事項

- | | |
|-------|----------------|
| 第1号議案 | 森林整備基金積み増しの件 |
| 第2号議案 | 平成17年度収支予算補正の件 |
| 第3号議案 | 森林整備基金取扱規定変更の件 |
| 第4号議案 | 経理規定改正の件 |
| 第5号議案 | 平成18年度事業計画の件 |
| 第6号議案 | 平成18年度収支予算の件 |
| 第7号議案 | 議事録署名人選任の件 |

以上第1号議案から第7号議案は承認可決された。

○報告事項

- | | |
|-------|-------------------|
| 第1号議案 | 公益通報者保護に関する規程制定の件 |
|-------|-------------------|

3 役員の異動

① 理事の異動

○平成17年4月21日伊藤助成理事（前理事長）死去。

○平成17年6月14日開催の第25回評議員会にて、新たに大林剛郎氏、石橋三洋氏を理事に選任した。（任期：平成17年7月19日～平成19年7月18日）
また、平成17年7月18日付けで、熊谷直彦氏、児島仁氏が任期満了により退任した。

○平成17年6月14日開催の第25回評議員会にて、任期満了による改選を諮った結果、次の通り選任した。（任期：平成17年7月19日～平成19年7月18日）

正田 文男（理事 重任）	和知 久晴（理事 重任）
大迫 敏裕（理事 重任）	大國 昌彦（理事 重任）
小澤 普照（理事 重任）	高橋 通子（理事 重任）
筒井 迪夫（理事 重任）	堀越 作治（理事 重任）
松田 昌士（理事 重任）	垣見 隆（監事 重任）
野崎 篤彦（監事 重任）	

この結果、理事11名（内、同一業界関係者3名）監事2名となった。

② 常勤理事の異動

○平成17年6月14日開催の第25回理事会にて、任期満了による改選を諮った結果、次の通り選任した。（任期：平成17年7月19日～平成19年7月18日）

理事長	正田 文男
常務理事	和知 久晴
常務理事	大迫 敏裕

4 評議員の異動

○平成17年6月14日開催の第25回理事会にて、新たに河原輝彦氏、田口弥氏を評議員に選任した。（任期：平成17年7月19日～平成19年7月18日）
また、平成17年7月18日付けで、小林玉夫氏が任期満了により退任した。

○平成17年6月14日開催の第25回理事会にて、任期満了による改選を諮った結果、次の通り選任した。（任期：平成17年7月19日～平成19年7月18日）

岡島 成行（重任）	川村 雅彦（重任）
木原 啓吉（重任）	熊崎 實（重任）
杉本 一（重任）	田中 正則（重任）
田畑 貞壽（重任）	田部井 淳子（重任）
濱谷 稔夫（重任）	鷺谷 いつみ（重任）

この結果、評議員は12名となった。

5 登記、届出事項

① 登記事項

平成17年4月27日	伊藤助成理事死去に伴う理事退任登記を行なった。
平成17年6月15日	資産の総額の変更登記を行なった。
平成17年7月20日	理事の変更（理事の就任）登記を行なった。
平成18年1月5日	理事の住所変更登記を行なった。

② 主務官庁への届出事項

平成17年4月20日

平成17年5月27日

平成17年6月20日

平成17年8月26日

平成18年3月30日

正田文男理事の就任に伴う届出を行なった。

伊藤助成理事死去に伴う理事退任の届出を行なった。

平成16年度業務及び財産状況等の報告を行なった。

理事の変更登記並びに資産の総額変更に伴う届出を行なった。

平成18年度事業計画及び収支予算の報告を行なった。

6 寄附金の受入れ

① 平成17年7月8日

日本生命保険相互会社より、運用財産として12,200万円の寄附金を受入れた。

② 平成17年11月17日

伊藤勝子氏より、運用財産として1,000万円の寄附金を受入れた。

③ 平成18年1月24日

ニッセイの森友の会より、ニッセイの森造成事業資金として1,500万円を受入れた。

7 その他

① 林野庁による定例検査の実施について

公益法人が設立許可の条件に適合した組織、目的、事業、資産等を具備しているかどうかを確認し、必要に応じ、事業等の運営に対する行政指導を的確に行い、もって公益性の向上に資する目的で実施された。

○検査実施日 平成17年9月28日

○検査項目

① 事業の運営状況

② 事業の内容及び実施状況

③ 会計処理、収支及び資産の状況

④ 予算及び決算の状況

⑤ その他必要な事項

○検査結果 適正であるとの講評を受けた。

② 平成17年12月21日、東京都社会福祉協議会より感謝状を受贈した。

公益財団法人 ニッセイ緑の財団

第13回(平成17年度)

財務諸表等並びに財産目録

収 支 計 算 書

正 味 財 産 増 減 計 算 書

貸 借 対 照 表

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

財 産 目 録

収支計算書総括表

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	特 別 会 計 (分収造林事業)	内部取引消去	合 計
I 収入の部				
基本財産運用収入	19,500,045	0		19,500,045
補助金等収入	0	19,450,160		19,450,160
負担金収入	2,829,658	0		2,829,658
寄附金等収入	132,000,000	15,000,000		147,000,000
雑収入	1,747,983	11,310		1,759,293
繰入金収入	0	40,000,000	△ 40,000,000	0
当期収入合計 (A)	156,077,686	74,461,470	△ 40,000,000	190,539,156
前期繰越収支差額	19,684,934	30,274,845		49,959,779
収入合計 (B)	175,762,620	104,736,315	△ 40,000,000	240,498,935
II 支出の部				
事業費	38,662,424	78,245,917		116,908,341
管理費	14,307,136	0		14,307,136
固定資産取得支出	58,583,502	0		58,583,502
繰入金支出	40,000,000	0	△ 40,000,000	0
当期支出合計 (C)	151,553,062	78,245,917	△ 40,000,000	189,798,979
当期収支差額 (A)-(C)	4,524,624	△ 3,784,447	0	740,177
次期繰越収支差額 (B)-(C)	24,209,558	26,490,398	0	50,699,956

一般会計収支計算書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1基本財産運用収入	19,500,000	19,500,045	△ 45	
基本財産利息収入	19,500,000	19,500,045	△ 45	
2負担金収入	2,500,000	2,829,658	△ 329,658	
負担金収入	2,500,000	2,829,658	△ 329,658	
3寄附金収入	132,000,000	132,000,000	0	
運用財産寄附金収入	122,000,000	122,000,000	0	
寄附金収入	10,000,000	10,000,000	0	
4雑収入	1,700,000	1,747,983	△ 47,983	
森林整備基金運用収入	1,700,000	1,741,502	△ 41,502	
運用財産利息収入	0	581	△ 581	
雑収入	0	5,900	△ 5,900	
当期収入合計 (A)	155,700,000	156,077,686	△ 377,686	
前期繰越収支差額	19,684,934	19,684,934	0	
収入合計 (B)	175,384,934	175,762,620	△ 377,686	
II 支出の部				
1事業費	52,720,000	38,662,424	14,057,576	
国内植樹事業費	1,800,000	1,249,340	550,660	
海外植樹事業費	3,000,000	711,147	2,288,853	
森林愛護普及啓発事業費	21,900,000	15,550,503	6,349,497	
付帯事業費	3,200,000	83,160	3,116,840	
一般会計事業共通人件費	15,820,000	14,615,405	1,204,595	
一般会計事業共通経費	7,000,000	6,452,869	547,131	
2管理費	19,143,000	14,307,136	4,835,864	
役員報酬	5,000,000	3,591,300	1,408,700	
給料手当	3,780,000	3,446,574	333,426	
退職金	500,000	0	500,000	
法定福利費	2,000,000	905,765	1,094,235	
会議費	2,150,000	1,557,577	592,423	
旅費交通費	765,000	590,084	174,916	
通信運搬費	127,000	55,878	71,122	
消耗什器備品費	150,000	116,360	33,640	
消耗品費	52,000	35,419	16,581	
修繕費	52,000	44,958	7,042	
印刷製本費	15,000	4,703	10,297	
光熱水料費	45,000	37,967	7,033	
賃借料	1,800,000	1,645,905	154,095	
諸謝金	1,350,000	1,312,500	37,500	
租税公課	200,000	70,000	130,000	
寄附金支出	100,000	0	100,000	
清掃費	75,000	63,882	11,118	
渉外応接費	750,000	659,588	90,412	
企画調査費	67,000	54,781	12,219	
雑費	165,000	113,895	51,105	
3固定資産取得支出	60,000,000	58,583,502	1,416,498	
森林整備基金引当普通預金取得支出	57,000,000	56,741,502	258,498	
退職給付引当普通預金取得支出	3,000,000	1,842,000	1,158,000	
4繰入金支出	40,000,000	40,000,000	0	
分収造林事業特別会計繰入金支出	40,000,000	40,000,000	0	
5予備費	3,000,000	—	3,000,000	
当期支出合計 (C)	174,863,000	151,553,062	23,309,938	
当期収支差額 (A) - (C)	△ 19,163,000	4,524,624	△ 23,687,624	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	521,934	24,209,558	△ 23,687,624	

特別会計（分収造林事業）収支計算書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 補助金等収入	9,500,000	19,450,160	△ 9,950,160	
国庫補助金収入	9,500,000	19,450,160	△ 9,950,160	
2 寄附金収入	15,000,000	15,000,000	0	
寄附金収入	15,000,000	15,000,000	0	
3 雑収入	0	11,310	△ 11,310	
運用財産利息収入	0	390	△ 390	
雑収入	0	10,920	△ 10,920	
4 繰入金収入	40,000,000	40,000,000	0	
一般会計繰入金収入	40,000,000	40,000,000	0	
当期収入合計 (A)	64,500,000	74,461,470	△ 9,961,470	
前期繰越収支差額	30,274,845	30,274,845	0	
収入合計 (B)	94,774,845	104,736,315	△ 9,961,470	
II 支出の部				
1 事業費	88,125,000	78,245,917	9,879,083	
分収造林事業支出	88,125,000	78,245,917	9,879,083	
2 固定資産取得支出	5,000,000	0	5,000,000	
構築物建設支出	5,000,000	0	5,000,000	
当期支出合計 (C)	93,125,000	78,245,917	14,879,083	
当期収支差額 (A)－(C)	△ 28,625,000	△ 3,784,447	△ 24,840,553	
次期繰越収支差額 (B)－(C)	1,649,845	26,490,398	△ 24,840,553	

正味財産増減計算書 総括表

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	特 別 会 計 (分収造林事業)	合 計
I 増加の部			
資産増加額	63,559,626	13,142,736	76,702,362
負債減少額	0	0	0
増加額合計	63,559,626	13,142,736	76,702,362
II 減少の部			
資産減少額	3,428,837	4,717,313	8,146,150
負債増加額	1,842,000	0	1,842,000
減少額合計	5,270,837	4,717,313	9,988,150
当期正味財産増加額	58,288,789	8,425,423	66,714,212
前期繰越正味財産額	1,821,697,800	510,125,153	2,331,822,953
期末正味財産合計額	1,879,986,589	518,550,576	2,398,537,165

一般会計 正味財産増減計算書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額	4,524,624		
貯蔵品増加額	451,500		
森林整備基金引当普通預金購入額	56,741,502		
退職給付引当普通預金購入額	1,842,000	63,559,626	
2 負債減少額			
増加額合計			63,559,626
II 減少の部			
1 資産減少額			
固定資産減価償却額	126,939		
ソフトウェア減価償却額	5,775		
貯蔵品減少額	3,296,123	3,428,837	
2 負債増加額			
退職給付引当金繰入額	1,842,000	1,842,000	
減少額合計			5,270,837
当期正味財産増加額			58,288,789
前期繰越正味財産額			1,821,697,800
期末正味財産合計額			1,879,986,589

特別会計(分収造林事業)正味財産増減計算書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 増加の部			
1 資産増加額			
分収林勘定増加額	13,142,736	13,142,736	
2 負債減少額			
増加額合計			13,142,736
II 減少の部			
1 資産減少額			
当期収支差額	3,784,447		
固定資産減価償却額	932,866	4,717,313	
2 負債増加額			
減少額合計			4,717,313
当期正味財産増加額			8,425,423
前期繰越正味財産額			510,125,153
期末正味財産合計額			518,550,576

貸借対照表総括表

平成18年3月31日現在

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	特 別 会 計 (分収造林事業)	合 計
I 資産の部			
流動資産	27,979,888	26,676,840	54,656,728
固定資産			
基本財産	1,500,000,000	0	1,500,000,000
その他の固定資産	362,312,504	492,060,178	854,372,682
固定資産合計	1,862,312,504	492,060,178	2,354,372,682
資産合計	1,890,292,392	518,737,018	2,409,029,410
II 負債の部			
流動負債	836,803	186,442	1,023,245
固定負債	9,469,000	0	9,469,000
負債合計	10,305,803	186,442	10,492,245
III 正味財産の部			
正味財産	1,879,986,589	518,550,576	2,398,537,165
負債及び正味財産合計	1,890,292,392	518,737,018	2,409,029,410

一般会計貸借対照表

平成18年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	23,791,991		
貯蔵品	2,933,527		
前払金	1,254,370		
流動資産合計		27,979,888	
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当定期預金	150,000		
基本財産引当投資有価証券	1,499,850,000		
基本財産合計	1,500,000,000		
その他の固定資産			
森林整備基金引当投資有価証券	139,838,000		
森林整備基金引当普通預金	210,243,332		
構築物	45,407		
什器備品	231,448		
ソフトウェア	17,325		
電話加入権	224,952		
出資金	20,000		
敷金	2,223,040		
退職給付引当普通預金	9,469,000		
その他の固定資産合計	362,312,504		
固定資産合計		1,862,312,504	
資産合計			1,890,292,392
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	270,833		
預り金	565,970		
流動負債合計		836,803	
2 固定負債			
退職給付引当金	9,469,000		
固定負債合計		9,469,000	
負債合計			10,305,803
III 正味財産の部			
正味財産			1,879,986,589
(うち基本金)			(1,500,000,000)
(うち当期正味財産増加額)			(58,288,789)
負債及び正味財産合計			1,890,292,392

特別会計(分収造林事業)貸借対照表

平成18年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	26,676,840		
流動資産合計		26,676,840	
2 固定資産			
その他の固定資産			
構築物	7,538,626		
敷金	3,334,560		
分収林勘定	481,186,992		
その他の固定資産合計	492,060,178		
固定資産合計		492,060,178	
資産合計			518,737,018
II 負債の部			
未払金	186,442		
流動負債合計		186,442	
負債合計			186,442
III 正味財産の部			
正味財産			518,550,576
(うち当期正味財産増加額)			(8,425,423)
負債及び正味財産合計			518,737,018

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

- ① 固定資産の減価償却について
構築物及び什器備品について定額法による減価償却を実施している。表示方法は、直接法による。ソフトウェアについては5年間の均等償却としている。
- ② 引当金の計上基準について
退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額の全額に相当する金額を計上している。
- ③ 資金の範囲について
資金の範囲には、現金、流動資産の預金、有価証券、前払金、立替金、未収金、未払金、預り金をふくめている。なお、前期末及び当期末残高は下記4に記載する通りである。
- ④ 消費税の処理について
消費税の会計処理については、免税業者であるので、税込方式としている。

2 基本財産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産引当定期預金	150,000	150,000	150,000	150,000
基本財産引当投資有価証券	1,499,850,000	0	0	1,499,850,000
合計(基本金)	1,500,000,000	150,000	150,000	1,500,000,000

3 担保に供している資産は、該当なし。

4 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	72,855	199,273
普通預金	49,325,499	50,269,558
定期預金	0	0
有価証券	0	0
前払金	1,314,553	1,254,370
立替金	0	0
未収金	0	0
合 計	50,712,907	51,723,201
未払金	295,418	457,275
預り金	457,710	565,970
合 計	753,128	1,023,245
次期繰越収支差額	49,959,779	50,699,956

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、つぎの通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	14,075,616	6,491,583	7,584,033
什器備品	1,231,848	1,000,400	231,448
ソフトウェア	346,500	329,175	17,325
合 計	15,653,964	7,821,158	7,832,806

6 保証債務なし。

財 産 目 録

平成18年3月31日現在

(単位:円)

科	目	金額	金額	金額
I	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			
	現金			
	現金手許有高			
	一般会計	66,640		
	特別会計(分収造林事業)	132,633	199,273	
	普通預金			
	三井住友銀行本店営業部			
	一般会計	23,725,351		
	特別会計(分収造林事業)	26,544,207	50,269,558	
	貯蔵品			
	“ニッセイの森”報告書他		2,933,527	
	前払金			
	一般会計 平成18年度家賃・リース料		1,254,370	
	流動資産合計		54,656,728	
2	固定資産			
①	基本財産			
	基本財産引当定期預金			
	三井住友銀行本店営業部		150,000	
	基本財産引当投資有価証券			
	第230回利付国債 三菱UFJ証券渋谷支店	500,000,000		
	第234回利付国債 三菱UFJ証券渋谷支店	249,950,000		
	第234回利付国債 日興コデリアル証券本店営業部	749,900,000	1,499,850,000	
	基本財産合計		1,500,000,000	
②	その他の固定資産			
	森林整備基金引当普通預金			
	三井住友銀行本店営業部	5,241,969		
	三菱東京UFJ銀行虎ノ門支店	205,001,363	210,243,332	
	森林整備基金引当投資有価証券			
	第16回利付国債 三菱UFJ証券渋谷支店	39,988,000		
	第237回利付国債 三菱UFJ証券渋谷支店	99,850,000	139,838,000	
	構築物			
	ニッセイ富士の森看板他			
	一般会計	45,407		
	特別会計(分収造林事業)	7,538,626	7,584,033	
	什器備品			
	複写機、大型ワープロ、パソコン他		231,448	
	ソフトウェア		17,325	
	会計処理ソフト			
	電話加入権		224,952	
	03-3501-5713番他			
	出資金		20,000	
	富士森林組合への出資金			
	退職給付引当普通預金		9,469,000	
	敷金		5,557,600	
	分収林勘定		481,186,992	
	別紙明細表のとおり			
	その他の固定資産合計		854,372,682	
	固定資産合計		2,354,372,682	
	資産合計			2,409,029,410
II	負債の部			
1	流動負債			
	未払金			
	時間外勤務手当	240,850		
	法人住民税	70,000		
	その他	146,425	457,275	
	預り金			
	源泉所得税		565,970	
	(役員分・公認会計士分)			
	流動負債合計		1,023,245	
2	固定負債			
	退職給付引当金 役員2名並びに職員2名分		9,469,000	
	固定負債合計		9,469,000	
	負債合計			10,492,245
	正味財産			2,398,537,165

分収林勘定明細表

(平成18年3月31日現在)

植樹地名称	所在地	面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ新冠の森	北海道新冠郡新冠町 新和国有林72林班ね小班	1.52	1,075,011
ニッセイ夏泊の森	青森県東津軽郡平内町茂浦 月泊山国有林433林班む小班	1.16	1,380,200
ニッセイ仁別の森	秋田県秋田市仁別 仁別沢国有林45林班る小班	1.54	1,650,198
ニッセイ軽井沢の森 ①	長野県北佐久郡軽井沢町長倉 長倉山国有林116林班れ1小班	1.72	1,380,468
ニッセイ里美の森 ①	茨城県常陸太田市星川町 猿喰国有林8林班た2小班	1.46	1,047,032
ニッセイ八王子の森	東京都八王子市下恩方町 滝ノ沢国有林205林班い小班	2.78	2,717,954
ニッセイ南部の森 ①	山梨県南巨摩郡南部町上佐野 上佐野国有林98林班に1小班	2.10	3,009,402
ニッセイ富士の森 ①	静岡県富士宮市栗倉 富士山国有林170林班の小班	2.36	3,519,537
ニッセイ設楽の森 ①	愛知県北設楽郡設楽町田峯 段戸国有林151林班い小班	3.00	2,414,995
ニッセイ大津の森	滋賀県大津市田上森町 太神山国有林42林班	2.53	3,717,599
ニッセイ日高の森	和歌山県日高郡印南町川又 川又国有林56林班	2.67	1,931,806
ニッセイ穴栗の森	兵庫県宍粟市波賀町 音水国有林101林班	2.80	3,390,000
ニッセイ八頭の森	鳥取県八頭郡智頭町八河谷 鳴滝山国有林51林班	1.18	1,352,317
ニッセイ賀茂の森	広島県東広島市黒瀬町国近 茂助山国有林526林班	1.49	1,923,750
ニッセイ窪川の森	高知県高岡郡四万十川町窪川中津川 森ヶ内山国有林35林班い	1.36	814,395
ニッセイ琴海の森	長崎県長崎市長浦町 千々道国有林50林班ち小班	2.28	1,736,000
ニッセイ湯布院の森	大分県由布市湯布院町塚原 由布鶴見岳国有林12林班い小班	2.12	1,853,073
ニッセイ都城の森	宮崎県都城市高城町有水 大丸国有林28林班へ小班	1.24	1,239,000
(第1回・H5年度植樹合計分)		35.31	36,152,737
ニッセイ知内の森	北海道上磯郡知内町湯の里 湯の里国有林1029林班と1.2小班	1.15	1,495,303
ニッセイ遠野の森	岩手県遠野市小友町 小友第3 国有林234林班は小班	2.82	2,535,279
ニッセイ月山の森	山形県西村山郡西川町月岡 67林班く4小班	2.61	3,819,188
ニッセイ軽井沢の森 ②	長野県北佐久郡軽井沢町長倉 長倉山国有林116林班れ2小班	1.82	1,551,864
ニッセイ里美の森 ②	茨城県常陸太田市星川町 猿喰国有林8林班た2小班	1.88	1,398,680
ニッセイ熱海の森	静岡県熱海市泉 泉国有林27林班ろ小班	2.68	3,191,340
ニッセイ南部の森 ②	山梨県南巨摩郡南部町上佐野 上佐野国有林98林班に1小班	1.50	1,762,072
ニッセイ富士の森 ②	静岡県富士市大淵 富士山国有林196林班い5小班	2.32	3,111,151
ニッセイ設楽の森 ②	愛知県北設楽郡設楽町田峯 段戸国有林151林班い小班	3.03	2,666,943
ニッセイ篠山の森	兵庫県篠山市八上上 高城山国有林6林班に1小班	1.53	1,710,637
ニッセイ吉野の森	奈良県吉野郡大淀町中増 高取山国有林47林班	1.23	1,783,277
ニッセイ神郷の森	岡山県新見市神郷下神代 釜谷国有林98林班	2.15	2,389,432
ニッセイ大和の森	島根県邑智郡美郷町長藤 曲山国有林24林班	2.78	3,166,330
ニッセイ徳地の森 ①	山口県山口市徳地柚木 滑山国有林2林班	2.80	3,283,000
ニッセイ琴南の森	香川県仲多度郡まんのう町勝浦 奈良ノ木国有林57林班い2小班	1.73	2,248,080
ニッセイ八木山の森	福岡県飯塚市八木山 比舎田国有林24林班い4小班	2.38	3,187,049
ニッセイ田浦の森	熊本県葦北郡葦北町田浦 寺床国有林64林班や・ふ小班	2.54	2,583,734
ニッセイ阿久根の森	鹿児島県阿久根市鶴川内 田代鹿倉国有林101林班に小班	2.43	3,617,987
(第2回・H6年度植樹合計分)		39.38	45,501,346

植樹地名称	所在地	面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ幌加内の森	北海道雨竜郡幌加内町沼牛 幌加内国有林28林班に小班	1.38	975,473
ニッセイ恵庭の森	北海道恵庭市盤尻 盤尻国有林42林班と小班	1.02	1,142,991
ニッセイ気仙沼の森	宮城県気仙沼市大峠山 大峠山国有林20林班ぬ2小班	2.72	2,105,710
ニッセイいわきの森	福島県いわき市田人町 中ノ沢国有林79林班の小班	1.32	1,583,848
ニッセイ藤原の森	栃木県日光市中三依 太郎岳国有林125林班に1小班	2.15	2,518,722
ニッセイ桐生の森 ①	群馬県桐生市梅田町 残馬国有林61林班に小班	1.50	1,526,160
ニッセイ関川の森 ①	新潟県岩船郡関川村下関 大沢国有林313林班こ小班	2.13	2,790,476
ニッセイ大多喜の森	千葉県夷隅郡大多喜町栗又 上修行堀国有林28林班へ小班	1.45	2,348,400
ニッセイ富士の森 ③	静岡県富士市大淵 富士山国有林190林班は小班	1.56	1,789,552
ニッセイ木曾の森	長野県木曾郡上松町 小川入国有林149林班い小班	2.53	2,747,133
ニッセイ神岡の森	岐阜県高山市上宝町 ヲハギ 谷国有林124林班る小班	2.06	2,759,193
ニッセイ井手の森 ①	京都府綴喜郡井手町井手 山吹山国有林521林班へ1小班	1.59	2,329,890
ニッセイ美作の森 ①	岡山県津山市加茂町下津川 津川山国有林71林班	1.85	2,445,652
ニッセイ三和の森	広島県神石郡神石高原町時安 東山国有林83林班い小班	2.51	2,878,722
ニッセイ玉川の森	愛媛県今治市玉川町 木地奥山国有林54林班い1小班	2.53	3,306,848
ニッセイ佐賀富士の森 ①	佐賀県佐賀市富士町 上合瀬布巻国有林30林班わ小班 佐賀県佐賀市富士町 下合瀬布巻国有林30林班は小班	2.06	2,997,823
(第3回・H7年度植樹合計分)		30.36	36,246,593
ニッセイ標茶の森 ①	北海道川上郡標茶町阿歴内 51林班い小班	1.49	1,472,077
ニッセイ栗駒の森 ①	宮城県大崎市鳴子温泉 鳥留川淵国有林160林班と7小班	1.35	2,093,834
ニッセイ最上の森	山形県最上郡戸沢村古口 揚巻外7国有林204林班に小班	2.00	2,998,179
ニッセイ桐生の森 ②	群馬県桐生市梅田町 残馬国有林61林班に小班	1.74	2,015,108
ニッセイ関川の森 ②	新潟県岩船郡関川村下関 大沢国有林313林班こ小班	2.40	3,015,840
ニッセイ飯館の森	福島県相馬郡飯館村臼石字 菅田国有林350林班れ小班	2.52	3,039,416
ニッセイ黒羽の森	栃木県大田原市南方 田中国有林27林班や1・や2小班	3.67	4,403,595
ニッセイ七会の森	茨城県東茨城郡城里町小勝 高田国有林255林班た1小班	1.94	2,370,378
ニッセイ高尾の森	東京都八王子市下恩方町 滝ノ沢国有林205林班い1小班	3.36	4,588,000
ニッセイ富士の森 ④	静岡県富士市大淵 富士山国有林190林班は小班	1.50	1,593,936
ニッセイ員弁の森	三重県いなべ市北勢町 悟入谷国有林42林班	1.29	1,814,489
ニッセイ井手の森 ②	京都府綴喜郡井手町井手 山吹山国有林521林班へ1小班	1.33	1,540,270
ニッセイ美作の森 ②	岡山県津山市加茂町下津川 津川山国有林71林班	1.23	1,770,000
ニッセイ祖谷の森	徳島県三好市東祖谷落合 落合国有林151林班に2小班	2.96	3,555,250
ニッセイ豊前の森	福岡県豊前市鳥居畑 犬ヶ岳国有林124林班り1小班	0.95	924,310
ニッセイ佐世保の森	長崎県佐世保市里美町 里美西ノ岳国有林105林班ち小班	1.46	2,594,409
ニッセイえびのの森	宮崎県えびの市 昌明寺 昌明寺国有林46林班り小班	2.91	3,372,770
(第4回・H8年度植樹合計分)		34.10	43,161,861

植樹地名称	所在地	面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ標茶の森 ②	北海道川上郡標茶町阿歴内 51林班い小班	2.24	2,390,346
ニッセイ栗駒の森 ②	宮城県大崎市鳴子温泉 鳥留川淵国有林160と小班	1.34	2,270,321
ニッセイ大船渡の森	岩手県大船渡市 末崎山国有林59林班は7小班	1.51	2,170,653
ニッセイ能代の森	秋田県能代市母体 母体山国有林82林班は小班	2.64	3,592,019
ニッセイ利根の森	群馬県利根郡みなかみ町入須川 十二原国有林204林班た小班	3.84	5,527,368
ニッセイ富津高宕の森	千葉県富津市豊岡 蟻谷国有林116林班に小班	3.75	6,703,912
ニッセイ富士の森 ⑤	静岡県富士市大淵 富士山国有林196林班ろ小班	1.26	1,509,827
ニッセイ多賀の森	滋賀県犬上郡多賀町 八尾山国有林87林班ろ小班	1.77	2,499,430
ニッセイ飛鳥の森	奈良県吉野郡大淀町中増 高取山国有林47林班	3.46	4,970,548
ニッセイ大原の森	山口県山口市徳地柚木 滑山国有林2林班ぬ小班	1.57	2,210,757
ニッセイ鹿足の森	島根県鹿足郡古賀町六日市 鹿足河内国有林47林班は小班	1.51	2,180,613
ニッセイ土佐安芸の森 ①	高知県安芸市別役 大除平瀬山国有林27林班ろ小班	3.49	4,645,127
ニッセイ那珂川の森	福岡県筑紫郡那珂川町上梶原 上梶原国有林122林班よ小班	1.40	2,111,357
ニッセイ甘木の森 ①	福岡県朝倉市黒川 長迫国有林36林班は小班	2.42	3,335,140
ニッセイ阿蘇の森	熊本県阿蘇市西湯浦 阿蘇深葉国有林12林班わ・わ1小班	1.72	2,129,453
(第5回・H9年度植樹合計分)		33.92	48,246,871
ニッセイ田子の森	青森県三戸郡田子町 相米 小国深山国有林66林班は4 小班	1.86	2,350,026
ニッセイ金山の森	福島県大沼郡金山町太郎布 惣山国有林48林班ほ3 小班	3.46	6,144,622
ニッセイ宇都宮の森 ①	栃木県宇都宮市新里町 鞍掛山国有林78林班い・は小班	3.25	4,381,602
ニッセイ富士の森 ⑥	静岡県富士市大淵 富士山国有林190林班は小班	3.51	5,629,342
ニッセイ中津川の森	岐阜県恵那市上矢作町 上村恵那国有林91林班い小班	2.13	3,091,217
ニッセイ綾部の森	京都府綾部市釜輪町 奥山国有林55林班と小班	3.20	4,740,618
ニッセイ高野の森	和歌山県伊都郡高野町高野山 高野山国有林30林班い1 小班	2.44	3,343,836
ニッセイ因幡佐治の森	鳥取県鳥取市佐治町 山王谷国有林91林班い小班	2.65	3,726,784
ニッセイ小田深山の森	愛媛県喜多郡内子町中川 小田深山国有林58林班ろ小班	3.41	4,211,226
ニッセイ土佐安芸の森 ②	高知県安芸市別役 大除平瀬山国有林27林班ろ小班	0.77	911,000
ニッセイ甘木の森 ②	福岡県朝倉市黒川 長迫国有林36林班は小班	1.32	1,697,482
ニッセイ脊振の森	佐賀県神埼市脊振町 脊振山国有林21林班ほ6小班	1.44	2,460,759
ニッセイ九重の森	大分県玖珠郡九重町田野 扇山国有林56林班ろ小班	3.30	4,391,730
ニッセイ国分の森 ①	鹿児島県霧島市国分郡田 高松国有林90林班た小班	1.40	2,205,191
(第6回・H10年度植樹合計分)		34.14	49,285,435

植樹地名称	所在地	面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ紋別の森	北海道紋別市上渚滑町 61林班ほ小班	2.02	2,102,867
ニッセイ阿寒の森 ①	北海道釧路市阿寒町 42林班ろ小班	2.00	1,529,365
ニッセイ松前福島の森	北海道松前郡福島町千軒 1194林班は7小班	1.59	1,692,950
ニッセイ田代の森	秋田県大館市岩瀬 岩瀬沢国有林363林班は1小班	2.92	4,472,320
ニッセイ宇都宮の森 ②	栃木県宇都宮市新里町 鞍掛山国有林78林班い・は小班	1.18	1,529,648
ニッセイ湯沢の森 ①	新潟県南魚沼郡湯沢町土樽 西山東山国有林130林班い小班	4.10	5,954,557
ニッセイ富士の森 ⑦	静岡県富士市大淵 富士山国有林196林班ろ小班	2.07	3,427,674
ニッセイ飛騨清見の森	岐阜県高山市清見町 小井戸国有林54林班ろ小班	2.70	4,180,485
ニッセイ野呂山の森	広島県呉市安浦町 野路山国有林531林班む3小班	3.42	5,154,747
ニッセイ三木の森	香川県木田郡三木町奥山 大満地国有林29林班ろ1小班	2.95	2,815,270
ニッセイ金峰の森	熊本県玉名市天水町 熊野岳国有林159林班い4小班	2.15	2,944,084
ニッセイ木城の森 ①	宮崎県児湯郡木城町石河内 尾鈴国有林238林班い小班	4.88	5,511,366
ニッセイ国分の森 ②	鹿児島県霧島市国分郡田 高松国有林90林班た小班	2.27	3,263,668
ニッセイ東市来の森	鹿児島県日置市東市来町湯田 堅山国有林61林班ぬ小班	1.68	2,517,363
		35.93	47,096,364

(第7回・H11年度植樹合計分)

ニッセイ浜益の森 ①	北海道石狩市浜益区 実田国有林557林班と小班	2.07	2,057,065
ニッセイ阿寒の森 ②	北海道釧路市阿寒町 42林班ろ小班	1.13	1,152,953
ニッセイ湯沢の森 ②	新潟県南魚沼郡湯沢町土樽 西山東山国有林130林班い小班	3.13	4,388,124
ニッセイ吾妻の森 ①	群馬県吾妻郡東吾妻町川戸 烏帽子国有林74林班い1小班	4.44	7,208,276
ニッセイ相模の森	神奈川県相模原市相模湖町 谷山国有林258林班い2小班	2.94	4,642,852
ニッセイ富士の森 ⑧	静岡県富士市大淵 富士山国有林196林班ろ小班	1.46	2,659,268
ニッセイ社の森 ①	兵庫県加東市社 朝光山国有林504林班内	1.75	2,408,752
ニッセイ北房の森	岡山県真庭市五名 興法地国有林515林班ち小班	4.50	6,063,120
ニッセイ川本の森	島根県邑智郡川本町川本 下り谷国有林69林班	2.48	3,795,268
ニッセイ三好の森	徳島県三好市東祖谷小島 小島国有林66林班ほ1小班	3.10	3,660,626
ニッセイ水俣の森	熊本県水俣市湯出 湯出矢筈岳国有林409林班ね2小班	2.11	2,807,595
ニッセイ安心院の森	大分県宇佐市安心院町寒水 中州国有林47林班か4小班	1.40	1,745,629
ニッセイ木城の森 ②	宮崎県児湯郡木城町石河内 尾鈴国有林238林班い小班	2.03	2,534,647
ニッセイ垂水の森 ①	鹿児島県垂水市田神 後平国有林115林班は2林小班	2.30	3,221,148
		34.84	48,345,323

(第8回・H12年度植樹合計分)

植樹地名称	所在地	面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ浜益の森 ②	北海道石狩市浜益区 実田国有林557林班と小班	2.00	2,286,351
ニッセイ佐呂間の森	北海道常呂郡佐呂間町武士 26林班と小班	2.60	2,538,974
ニッセイ紫波の森 ①	岩手県紫波郡紫波町土館 山王海山国有林404林班に2,3 小班	3.86	4,002,155
ニッセイ鮭川の森 ①	山形県最上郡鮭川村 切欠上野国有林41林班へ17,18 小班	1.45	2,106,165
ニッセイ埴の森	福島県東白河郡埴町真名畑 入山国有林50林班ほ2小班	3.27	3,927,681
ニッセイ吾妻の森 ②	群馬県吾妻郡東吾妻町川戸 鳥帽子国有林74林班い1小班	2.79	4,751,703
ニッセイ富士の森 ⑨	静岡県富士市大淵 富士山国有林199林班ぬ小班	1.61	3,201,344
ニッセイ日原の森	島根県鹿足郡津和野町佐鏡 高嶺芦谷国有林16林班へ小班	1.31	1,953,701
ニッセイ加茂川の森	岡山県加賀郡吉備中央町 加茂山国有林38林班は小班	1.77	2,031,750
ニッセイ三次の森	広島県三次市布野町 宇遠木山国有林33林班に3小班	0.64	833,684
ニッセイ安芸の森	高知県安芸市古井 揚ヶ谷山国有林10林班い11小班	2.10	2,671,705
ニッセイ佐賀富士の森 ②	佐賀県佐賀市富士町 上合瀬布巻国有林31林班い小班	2.60	3,483,392
ニッセイ小石原の森 ①	福岡県朝倉郡東峰村 白石国有林23林班い1小班	2.07	2,424,293
ニッセイ田野の森	宮崎県宮崎市田野町 鰐頭国有林82林班や小班	4.24	4,121,480
ニッセイ垂水の森 ②	鹿児島県垂水市田神 後平国有林115林班は2小班	1.27	2,080,356
(第9回・H13年度植樹合計分)		33.58	42,414,734
ニッセイ紫波の森 ②	岩手県紫波郡紫波町土館 山王海山国有林404林班に2・3小班	1.03	1,022,317
ニッセイ平泉の森	岩手県西磐井郡平泉町 上ノ林国有林257林班い3小班	3.89	5,963,265
ニッセイ鮭川の森 ②	山形県最上郡鮭川村 切欠上野国有林41林班へ17・18小班	1.87	2,756,049
ニッセイ苗場の森	新潟県南魚沼郡湯沢町三俣 日白山国有林97林班に小班	3.39	5,784,952
ニッセイ大子の森	茨城県常陸太田市星川町 三古室国有林5林班と小班	0.95	1,025,562
ニッセイ富士の森 ⑩	静岡県富士市大淵 富士山国有林200林班る2小班	1.41	1,999,950
ニッセイ敦賀の森	福井県敦賀市 黒河山国有林151林班い小班	3.49	4,713,298
ニッセイ社の森 ②	兵庫県加東市社 朝光山国有林504林班ち小班	0.89	1,461,160
ニッセイ新見の森	岡山県新見市菅生 用郷山国有林554林班と小班	4.19	5,404,904
ニッセイ徳地の森 ②	山口県山口市徳地柚木 滑山国有林2林班ろわ小班19ろ・20と小班	3.13	4,848,409
ニッセイ小石原の森 ②	福岡県朝倉郡東峰村 白石国有林23林班い1小班	2.85	3,048,435
ニッセイ朝倉の森	福岡県朝倉市山田 田ノ口国有林2037林班と小班	1.49	1,713,472
ニッセイ西有家の森	長崎県南島原市西有家町 西有家温泉岳国有林102 わ1林小班	4.07	5,963,460
(第10回・H14年度植樹合計分)		32.65	45,705,233

植樹地名称	所在地	面積 (ヘクタール)	分収林勘定 (単位 円)
ニッセイ雄勝の森 ①	秋田県湯沢市秋ノ宮字 役内山国有林28林班た小班	1.80	2,333,910
ニッセイ伊豆の森 ①	静岡県伊豆市湯ヶ島 湯ヶ島国有林136林班い小班	1.83	2,217,070
ニッセイ員弁の森 ②	三重県いなべ市北勢町 悟入町谷国有林33林班	2.21	2,711,957
ニッセイ一宮の森	兵庫県宍粟市一宮町 阪水国有林44林班	2.54	3,037,010
ニッセイ久米の森	岡山県久米郡美咲町 大戸山国有林111林班	1.38	1,691,363
ニッセイ阿戸の森	広島県広島市安芸区 大谷山国有林554林班	1.39	1,620,453
(第11回・H15年度植樹合計分)		11.15	13,611,763
ニッセイ雄勝の森 ②	秋田県湯沢市秋ノ宮字 役内山国有林28林班た小班	1.59	1,987,943
ニッセイ伊豆の森 ②	静岡県伊豆市湯ヶ島 湯ヶ島国有林136林班い小班	1.63	1,910,753
ニッセイ船引の森	福島県田村市船引町上移 入山国有林248林班わ小班	5.81	7,405,250
ニッセイ土佐山田の森	高知県香美市土佐山田町 立割不寒冬山国有林106林班ろ1小班	1.03	972,050
(第12回・H16年度植樹合計分)		10.06	12,275,996
ニッセイむつの森	青森県むつ市田名郡 矢立山国有林32林班か小班	5.98	7,652,565
ニッセイ川崎の森	宮城県柴田郡川崎町今宿 小屋沢山国有林211林班は2小班	1.31	1,505,131
ニッセイ小野上の森	群馬県渋川市小野子 裸岩国有林299林班わ1小班	3.85	3,985,040
(第13回・H17年度植樹合計分)		11.14	13,142,736
合 計		376.56	481,186,992

独立監査人の監査報告書

財団法人ニッセイ緑の財団
理事長 正田文男 殿

作成年月日 平成18年4月13日
事務所所在地 東京都港区芝4丁目4番5号
三田KMビル
事務所名 渡辺公認会計士事務所
公認会計士 渡辺 俊之
電話 03-3455-6295



私は、財団法人ニッセイ緑の財団の平成17年4月1日から平成18年3月31日までの平成17事業年度の下記の計算書類について監査を行った。

記

1. 一般会計の収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表
2. 分収造林事業特別会計の収支計算書、正味財産増減計算書及び貸借対照表
3. 収支計算書総括表
4. 正味財産増減計算書総括表
5. 貸借対照表総括表
6. 財産目録

この計算書類の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。

監査の基準は、私に計算書類に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類の表示を検討することを含んでいる。

私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、財団法人ニッセイ緑の財団の平成17事業年度の収支及び正味財産増減の状況並びに同事業年度末日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

財団法人ニッセイ緑の財団と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監事監査報告書

私は、法令および寄付行為に基づき、平成17年度における理事の職務の執行および同年度の計算書類につき、必要と認められる監査を実施いたしました。

監査の結果

- 1 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表および財産目録は法令および寄付行為にしたがい、財団の収支および財政の状況を正しく示していると認めます。
- 2 事業報告書の内容は真実であると認めます。
- 3 理事の職務執行に関しては、不正の行為または寄付行為に違反する事実はないと認めます。

平成18年 5 月 17 日

財団法人 ニッセイ緑の財団

監事

垣見



監事

野崎篤彦

